

# 車椅子、近距離モビリティでイルミネーションを楽しむ対話ツアー Bright “Taiwa” Tour in Marunouchi Street Park 2024 Winter開催

新たな視点による輝く体験を提供。誰もが過ごしやすい賑わい・公共空間づくりへ。



乃村工藝社は大丸有エリアマネジメント協会とともに、行幸通りおよび丸の内仲通りの今後のあり方や活用方法を検証する社会実験「Marunouchi Street Park 2024 Winter」にて、車椅子や、免許不要の近距離モビリティを使用した対話ツアー「Bright “Taiwa” Tour in Marunouchi Street Park 2024 Winter」を実施します。（2024年12月5日開催）

当社はサステナビリティ方針に、地域活性化や誰にでも使いやすい空間づくりの実現を掲げています。本ツアーの実施を通して、外出先の安心とインクルーシブな空間における感動体験の提供を目指しています。

## Bright “Taiwa” Tour in Marunouchi Street Park 2024 Winter | 新しい視点による輝く体験を

「Bright Street」をコンセプトに開催中の「Marunouchi Street Park 2024 Winter」。3回目の開催となる対話ツアーは、新しい景色や体験価値、交流や相互理解の機会を創出することで、ダイバーシティ&インクルージョンなまちづくりにつなげる取り組みです。多様なニーズにこたえるデザインやサービスは、地域の価値向上や来街者の増加も期待できます。

2024年は、足が不自由・長時間歩くのが困難などで夜の外出や体験をあきらめていた方、新しいまちめぐりに興味がある方など、様々な背景を持つ方々が、車椅子や近距離モビリティを使用し、イルミネーションや対話を楽しみながら一緒にまわります。最後に、物理的な視点の違いや、視点の拡がりによって得た気づきを参加者同士で共有することで今後の賑わい・公共空間づくりに生かします。

## 対話ツアー実施内容

車椅子を利用するリドユーザー（足が不自由な方や歩行が困難な方）1名、近距離モビリティ「WHILL（ウィル）」を利用する体験者（歩行に支障がない方）1～2名を1グループとした合計3グループを作り、Marunouchi Street Park丸の内仲通り・行幸通りの片道約700m、往復約1.4kmを移動します。

また、まち中の段差を抜けたりやポラード（車止めなどで使用する地面から突き出した杭）を利用したS字運転等を実施するなど、車椅子や近距離モビリティだからこそのまちめぐりも体験します。

※参加募集は終了いたしました

本件に関するお問い合わせ

株式会社乃村工藝社 ビジネスプロデュース本部 ブランドコミュニケーション部  
担当：岡村、佐々木  
MAIL：[prs@nomura-g.jp](mailto:prs@nomura-g.jp)

### Bright “Taiwa” Tour の企画ポイント

#### ポイント① まちの見え方やコミュニケーションの変化を、3つの物理的視点から見比べる

歩行に支障がない体験者には、立位、車椅子、ベンチの座位、3つのシーンによる視点の違いを比べていただきます。まちやイルミネーションの見え方、車椅子ユーザーとのコミュニケーションを通して、インクルーシブなまちづくりに向けての気づきを得ていただきます。（ツアー最後に参加者同士の意見交換会を実施。会場協力：株式会社スタートライン）



立って歩いた時の視点  
成人立位視点：床から150cm程度



車椅子の視点  
車椅子利用時視点：床から115cm程度



座った時の視点  
成人座位視点：床から80cm程度

※視点の高さ：乃村工藝社調べ

#### ポイント② 近距離モビリティによる、新たなまちめぐり体験

今回使用するウィルは免許不要で歩行領域を走行できる近距離モビリティです。本ツアー使用モデル「WHILL Model C2」は5cmの段差乗り越え、小回り能力、滑らかな乗り心地など特長としており、障害の有無や年齢、国籍問わずあらゆる方が使用できます。本ツアーでは、公共空間における新たなモビリティの可能性も検証します。



WHILL Model C2貸出協力：WHILL株式会社



スケートリンク貸出協力：LUTZ株式会社

#### ポイント③ 車椅子を使用するリードユーザーは、現役パラアスリートが担当

ツアーに帯同するリードユーザーは日常的に車椅子を利用している現役パラアスリートが担当。初めて近距離モビリティに乗る体験者がまちめぐりを安心して過ごせるようにガイドします。国内外様々な都市で活躍する自らの経験を活かした気づきを公共空間づくりに活かしていきます。



アスリート社員・パワーリフティング選手  
西崎哲男（乃村工藝社所属）



車椅子テニス選手  
高室 冴綺 氏（スタートライン所属）

### Bright “Taiwa” Tour 実施概要

名称	Bright “Taiwa” Tour
実施日時	2024年12月5日（木） 18時00分～21時00分
実施場所	丸の内仲通り（特別区道千第114号・第119号） Block1：丸ビル・郵船ビル・三菱商事ビル前 Block2：丸の内二丁目ビル・丸の内仲通りビル前 Block3：丸の内パークビル・明治安田生命ビル前 Block4：新東京ビル・丸の内二重橋ビル前 Block5：新国際ビル・国際ビル前 ※冬のシーズンでは初の5ブロック開催  行幸通り（東京都道404号）
主催	特定非営利活動法人 大丸有エリアマネジメント協会（リガーレ） 株式会社乃村工藝社
特別協力	WHILL株式会社、LUTZ株式会社、株式会社スタートライン

### Marunouchi Street Park 2024 Winter について

#### 行幸通りおよび丸の内仲通りの今後のあり方や活用方法を検証する社会実験 「Marunouchi Street Park 2024 Winter」

乃村工藝社は総合企画パートナー・運営者として、本イベントの空間デザイン・施工・運営を担当



2024年11月14日（木）から12月25日（水）まで開催される今回で12回目の「Marunouchi Street Park」。行幸通りおよび丸の内仲通りの今後のあり方や活用方法を検証する社会実験として2019年にスタートしました。道路などの公共空間を、エリアの事業者や来まち者にとって質の高い「滞留」しやすい空間、「回遊」しやすい空間とすることで、大丸有（大手町・丸の内・有楽町）エリアの賑わいを生み出します。丸の内仲通りに加え、東京駅と皇居をつなぐ行幸通りでの実施は、公共空間を一体的に活用する数少ない事例であり、日本や東京を象徴する場所での「ウォーカブルなまちづくり」に寄与する、「パーク・ストリート東京\*」と連携した取り組みです。

\*車から人中心のまちづくりを推進するため、道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちの創出を促進する取り組み。2020年より東京都が地域団体や地元区市等と連携して一体的に展開。

#### 過去最大範囲の開催 道路空間にマーケットやスケートリンク等が登場 ホリデーシーズンの賑わいを創出

##### 丸の内仲通り

大丸有エリアの店舗やホテル等と連携した物販・飲食店舗「クリスマスマーケット」や「キッチンカー」が登場し、イルミネーションが灯る下、道路空間に設置されたテーブルや椅子什器でお寛ぎいただけます。

定番となった、毎回人気のMarunouchi Street Musicianによる音楽の生演奏も予定している他、丸の内のイルミネーションの下で素敵な似顔絵イラストを提供するブースもご用意しております。お買い物をしたり写真を撮ったり、思わず笑顔が溢れる空間を演出します。



##### 行幸通り

東京駅と皇居をつなぐ行幸通りでは、昨年引き続き環境配慮型の樹脂製スケートリンクを使用した「Marunouchi Street Rink」が登場。イルミネーションの下、東京駅前という象徴的な場所で非日常な時間をお楽しみいただけます。



